

# 先生のための自然学習研修会 ～自然の気づきを学びにつなげる授業づくり～ 実施要領

## 1 概要と目的

長野県は、豊かな森林や高原、河川など多様な自然環境に恵まれており、児童が日常的に自然に触れながら学ぶことができる環境にあります。こうした地域の特性を教育に活用することは、児童の興味・関心を高めるとともに、実感を伴った理解や主体的に学ぶ姿勢を育成する上で重要です。

また、近年においては、森林や公園など、身近な自然を活用した「直接体験」の充実が求められています。しかし、単に児童を自然の中で活動させるだけでは、観察や気づきその場限りにとどまり、学びの深化につながりにくいという課題があります。そこで本研修では、自然体験を教材に、児童自身が発見や疑問を見だし、情報収集を行い、考察を深め、最終的にまとめや発表へとつなげていく一連の学習過程（気づき→調査・考察→まとめ・表現）を意識した指導方法の習得を目指します。

## 2 研修内容

### ① 森林でのフィールドワーク

フィールドワークでは、学校周辺の身近な自然環境を学習教材として活用するためのノウハウを学びます。具体的には、木の枝や葉、土壌の状態、植物や昆虫等の観察を通して、自然の中に存在する多様な要素に着目し、「なぜこの形になっているのか」「場所によって土の色が異なるのはなぜか」といった問いを見出し、その背景にある自然の仕組みについて考察する過程を体験します。

これらの活動を通して、児童の気づきや疑問を引き出し、身近な自然環境を活用した探究的な学習へとつなげる指導方法を習得します。

### ② 事例紹介・参加者同士の情報交流

自然フィールドワークを踏まえ、実際に探究学習の中で自然体験を取り入れた学校の先生をお招きして、事例を紹介していただきます。あわせて、参加者同士の意見交換を行い、実践する上での工夫点や課題を共有します。

その後、自分のクラスでの実践を想定した簡易的な授業計画の作成を通して、児童の主体的かつ深い学びを引き出すための指導方法を学びます。

## 3 受講対象者

小学校3年生～6年生の児童と関わる教員

## 4 実施日時

令和8年8月12日（水） 10時00分～15時00分（予定）

## 5 会場

安藤百福記念アウトドアアクティビティセンター（住所：小諸市大久保 1100 番）  
乗用車でお越しの場合：上信越自動車道 小諸 IC より約 10 分 駐車場有  
タクシーでお越しの場合：小諸駅より約 10 分 片道 1,800 円程度

## 6 参加費

無料

## 7 申込について

参加を希望される方は、以下の URL からお申込みください。

<https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/regional/31684/>

## 8 講師

- ・加々美 貴代氏 やまぼうし自然学校代表理事
- ・平林 丈嗣氏 やまぼうし自然学校

## 9 主催

長野県（環境政策課）

## 10 その他

暑い時期での開催となりますので、各自で十分な水分補給を行うとともに、帽子や日焼け止めなど、厚さ対策をしてお参加ください。